

第五商業高校 平成31年度 年間授業計画
教科:(商業)科目:(簿記)標準 単位数:3単位 対象:(第2学年A 組～F組)
教科担当者:(A・C組:武田◎)(B組:山口◎)(D組内山:◎)(B・D組:西村◎)(E組:竹島◎)(F組:内山◎)(E・F組:西村◎)

使用教科書		簿記(東京法令出版)		
使用教材		反復式 学習と検定 簿記問題集 全商2級		
指導内容 【年間授業計画】		科目簿記の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	特殊な商品売上の記帳	割賦販売、未着商品売買、委託販売、試用販売といった特殊な商品売買に関する取引について、それぞれの内容を理解させ、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	3
	特殊な手形取引の記帳	手形の書き換え、不渡手形、荷為替、手形の二次的責任(保証債務)に関する取引についてそれぞれの内容を理解させ、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	3
5月	特殊仕訳帳 現金出納帳	記帳の合理化の必要性和その基本的な考え方を理解させる。 複合仕訳帳制度の意味を理解させ、取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。 特殊仕訳帳としての現金出納帳に取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	3
	特殊仕訳帳 当座預金出納帳	複合仕訳帳制度の意味を理解させ、取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。 特殊仕訳帳としての当座預金出納帳に取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	3
	復習	中間考査に向け、4月から学習した内容を復習し、学習の定着を図る。	問題集・プリント	2
	中間考査		テスト	1
6月	特殊仕訳帳 仕入帳	複合仕訳帳制度の意味を理解させ、取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。 特殊仕訳帳としての仕入帳に取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	2
	特殊仕訳帳 売上帳	複合仕訳帳制度の意味を理解させ、取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。 特殊仕訳帳としての売上帳に取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	2
	本支店間の取引	支店を独立させる必要性を理解させる。 本支店間の取引と、支店の純損益形状の記帳整理を理解させる。	問題集・プリント	2
	支店相互間の取引	本店集中計算制度の意味と支店相互間の取引の記帳処理を理解させる。	問題集・プリント	2
	本支店財務諸表の合併	本支店の財務諸表を合併する必要性を理解させる。 未達取引の整理方法を習得させる。 本支店合併財務諸表を作成する能力を養う。	問題集・プリント	2
7月	総復習	期末考査に向け、1学期に学習した内容を総復習し、学習内容の定着を図る。	問題集・プリント	2
	期末考査		テスト	1
9月	5伝票制による記帳	伝票の利用による記帳の合理化の意義を理解させる。 5伝票の記票・集計・転記を習得させる。 5伝票によって取引を明確・明瞭に処理する能力を養う。	問題集・プリント	4
	株式会社の設立・開業と株式の発行	株式会社の純資産について理解させ、設立時・新株の発行時の記帳処理に習熟させる。 創立費・開業費・株式交付費の意味とその処理を理解させる。	問題集・プリント	3
	剰余金の配当と処分	株式会社と個人商店とでは当期純損益の決算振替が異なることを理解させる。 配当金は社外流出項目であるため、会社法では制限をおいていることを理解させる。	問題集・プリント	3
	社債の発行・利払い・決算日の記帳	社債の発行による資金調達について理解させる。 社債の発行にかかわる費用については社債発行費勘定で処理することを理解させる。	問題集・プリント	2
	勉強の仕方 のポイント	・簿記は、まずは何といても仕訳が出来るようになることが重要です。学習内容は検定試験2級の範囲となり、仕訳も難しくなりました。何度も繰り返し学習することが必要ですが、ただ仕訳を丸暗記するのではなく、取引の内容をきちんと理解しながら取り組むようにしてください。		

第五商業高校 平成31年度 年間授業計画
 教科:(商業)科目:(簿記)標準 単位数:3単位 対象:(第2学年A組～F組)
 教科担当者:(A・C組:武田◎)(B組:山口◎)(D組内山:◎)(B・D組:西村◎)(E組:竹島◎)(F組:内山◎)(E・F組:西村◎)

	使用教科書	簿記(東京法令出版)		
	使用教材	反復式 学習と検定 簿記問題集 全商2級		
	指導内容 【年間授業計画】	科目 簿記の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
10月	社債の償還	社債の償還に関わる取引を正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	3
	株式会社の税務	国税と地方税の違いについて簡単に理解させる。 中間申告については仮払法人税等勘定、確定申告については法人税等勘定で処理することを理解させる。	問題集・プリント	2
	総復習	中間考査に向け、これまでに学習した内容を復習し、定着を図る。	問題集・プリント	2
	中間考査		テスト	1
11月	決算	決算整理事項について確認し、その意味と記帳方法について十分に復習する。間接法による減価償却の記帳と定率法による計算、有価証券の評価を理解させ、正しく記帳する能力を養う。 費用・収益の繰り延べ、見越し処理法を復習するとともに、期間損益勘定の基本を理解させる。	問題集・プリント	3
	全商簿記2級対策	模擬試験問題集の基本問題を中心に問題演習を行い、基礎力の定着を図る。	問題集・プリント	9
12月	期末考査対策	期末考査に向け、学習内容の復習を行う。	問題集・プリント	2
	期末考査		テスト	1
	全商簿記2級対策	模擬試験問題集の模擬問題をを中心に問題演習を行い、実践力をつけさせる。	問題集・プリント	2
1月	全商簿記2級対策	模擬試験問題集の模擬問題をを中心に問題演習を行い、検定試験合格に向けた実践力をつけさせる。	問題集・プリント	6
2月	記帳練習	記帳練習帳を中心に実践的な記帳練習を行い、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	8
3月	記帳練習	記帳練習帳を中心に実践的な記帳練習を行い、正確・明瞭に記帳する能力を養う。	問題集・プリント	2
	学年末考査		テスト	1